CPRM 対応

DVD PLAYER

製品型番：DS-DP207　取扱説明書



注意.1：DVD、及び各種メディアの再生に関して…

●本製品は「リージョンコード 2」に対応しています。
2 以外のディスクの再生はできません。

●お客様がご自身で DVD レコーダーや PC 等で作成されたディスク（DVD-R/RW など）につきましては、レコーダーの種類、メディアの種類、録画モードや録画時間、タイトル・チャプター数、メニュー画面内の構造等、組み合わせも多岐に渡り、読み込みに時間がかかったり、再生できない場合があります。
特に VR モード、CPRM で録画したディスクにつきましては、条件の組み合わせがより複雑になり、上記の現象を起こしやすい傾向にあります（DVD-R/RW VR モードの CPRM ディスクにつきましては、必ず録画したレコーダーでファイナライズ処理を行ってください）。

●ご自身で作成したメディアの読み込みには、多少お時間がかかる場合があります。また上であげたような再生上の不具合が出た場合は、一度ディスクを取り出し、もう一度再生を行うと、読み込み始める場合がありますのでお試しください。

●DVD-RAM ディスクの読み込みはできません。

注意.2：テレビ方式、NTSCやPALについて…

…本製品は、国別に採用されているテレビ方式（NTSC 方式･PAL 方式等）を切り替える機能を搭載しています。
テレビ方式は、接続テレビの仕様に合わせた適切な設定がなされていない場合は、正常な映像を映し出すことができません。
日本で使用されているテレビのほとんどは NTSC 方式です。
本製品は日本国内での使用を前提に製造されており、工場出荷時のテレビ方式は "NTSC" に設定されています。
もしも映像が白黒になる等の正常に出力されない場合は、使用中に誤って設定を切り替えてしまった可能性があります。このような場合は本書の P7・14 をご覧頂き、設定を見直してください。

目次

CPRM 対応　DVD プレーヤー
製品型番：DS-DP207
取扱説明書

はじめに

この度は本製品をお買い上げ頂きまして、誠にありがとうございます。ご使用にあたり取扱説明書と保証書をよくお読みいただき、正しくお使いください。また、必要なときにお読みいただけるよう、大切に保管してください。

セット内容

パッケージの中に以下のものが入っているかよく確認してください。不足品がありましたら、弊社までお問い合わせください。また改良のため、予告無くパッケージ内容が変更されることもあります。予めご了承ください。

● DVD プレーヤー本体　●リモコン　● AV ケーブル　●取扱説明書　●保証書

使用上の注意

●本製品の電圧が接続コンセントの電圧と合っているかを確認してください（AC100 ～ 240V）。
●本製品をクリーニングする場合、シンナー、ベンジン、アルコール等は使用しないでください。
●夏の暑い車中や直射日光のあたる場所、火気の近く等、極端に温度の高い場所での使用や置き去りはおやめください。本体の変形や、故障の原因となります。
●静電気の多い場所や、ほこりの多い場所で使用しないでください。故障の原因となります。
●風呂場等、水のかかる場所や湿度の高い場所での使用はおやめください。また、濡れた手で本製品を操作しないでください。ショートによる故障および感電の原因となります。
●本製品の分解、改造は絶対に行わないでください。火災、感電、故障の原因となります。ご自身による分解が原因で故障した場合、修理をお断りいたします。
●本製品を落としたり、踏んだりしないでください。また、本体に加重を加えたり、衝撃を与えたりしないでください。
●本製品から異臭や煙が出る、及び異常な音等がしましたら本体の電源プラグをコンセントから抜いて、速やかに弊社サポートセンターまでご連絡ください。
●小さなお子様が電気製品を使用する場合には、本製品の取扱を理解した大人の監視、指導のもと

で行うようにしてください。

●コネクタに接続ケーブル以外の異物を挿入しないでください。ショート、感電、発火のおそれがあります。

●本製品は無線周波を放射する為､他のオーディオ機器等の電波妨害を引き起こす恐れがあります。その場合は電源を切り、コンセントを抜いてください。対処法としては本機または他のオーディオ機器の配置､もしくはコンセントの差し込み位置を変えてください。また､それぞれのオーディオ機器との距離をとることも効果的です。

●本製品を長期間使用しない場合は、コンセントを抜いてください。

●本製品の仕様に関しまして、本書の説明と明らかに異なる操作や目的に使用した場合、故障や損傷または身体に及ぶ障害の原因となりますので絶対におやめください。この場合、弊社は一切の責任を負いかねます。

●ディスクトレイには、DVD や CD 以外の異物を挿入しないでください。

DVD・CD 再生についての注意

●本機は､クラス 1 レーザー製品に分類されています。クラス 1 レーザー製品のラベルは､本プレーヤー背面に添付されています。

●本製品ではコンパクトディスク（CD）規格に準拠していない著作権保護技術付きの市販されている音楽ディスク、またはコピーコントロール CD につきましては動作、音質を保証できません。本製品での再生にあたりましては、音楽ディスクのパッケージの表示をよくお読みください。

●テレビで放映された画像やビデオソフトを営利目的、または公衆に視聴させる事を目的として画面の分割表示や圧縮、引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている著作権の権利を侵害する恐れがありますのでご注意ください。

●お客様がご自身で DVD レコーダーや PC 等で作成されたディスク（CD-R/RW、DVD-R/RW など)につきましては､レコーダーの種類､メディアの種類､録画モードや録画時間､タイトル･チャプター数、メニュー画面内の構造等、組み合わせも多岐に渡り、読み込みに時間がかかる、または再生できない場合があります。また、DVD-RAM ディスクの読み込みはできません。

特に VR モード、CPRM で録画したディスクにつきましては、条件の組み合わせがより複雑になり、上記の現象を起こしやすい傾向にあります

※レコーダーにはビデオ (DVD-Video) モードと VR モードの記録方式があり、ビデオモードは市販されている DVD ビデオと同じ記録方式です。VR モードはビデオレコーディングフォーマットで、多彩な録画編集機能が特徴ですが、VR 方式に対応した機器でのみ再生可能です。

※ DVD-R/RW VR モードの CPRM ディスクにつきましては、必ず録画したレコーダーでファイナライズ処理を行ってください。

●ご自身で作成したメディアの読み込みには、多少お時間がかかる場合があります。また上であげたような再生上の不具合が出た場合は、一度ディスクを取り出し、もう一度再生を行うと、読み込み始める場合がありますのでお試しください。

リージョンコード

DVD ソフト及びプレーヤーには、市場シェアを守る目的からリージョンコードという規格が設定されています。DVD ソフトとプレーヤー両者のリージョンコードが一致しなければ、ソフトを再生することができません。

※注意：本製品のリージョンコードは「2」です。「2」以外の DVD ソフトは再生できません。



リージョン 1	アメリカ・カナダ
リージョン 2	日本・欧州・中東・南アフリカ・エジプト
リージョン 3	東アジア・東南アジア・香港
リージョン 4	オーストラリア・中米・カリブ諸国・南米
リージョン 5	ロシア・北朝鮮・モンゴル・南アジア・アフリカ諸国
リージョン 6	中国

予めご了承いただきたいこと

①本書の内容、本製品の仕様・外観等については、将来予告なしに変更する事があります。

②本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一ご不明な点や誤りなど、お気付きの点がございましたら、当社のカスタマーサポートセンターまでご連絡ください。

③本書の一部または全部を無断で複写することは禁止されています。また、個人としてご利用になるほかは、著作権法上、当社に無断でのご使用はできません。

④万一、本機使用により生じた損害、取扱説明書記載以外の使用方法による故障・損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えません。

⑤接続機器との組み合わせによる誤作動等から生じた故障や損傷に関しましては当社では一切の責任を負えません。

⑥地震や雷等の自然災害・火災・第三者からの行為・その他の事故・お客様の故意または過失、誤使用、その他の明らかに異常な条件下での使用によって生じた故障や損傷等の損害に関しましては当社では一切の責任を負えません。

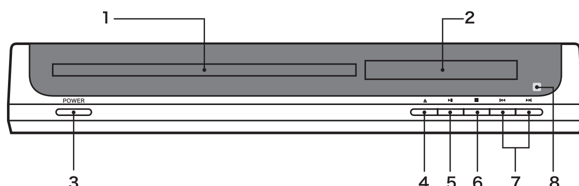
⑦故障、修理、その他の理由に起因する損害および、逸失利益につきまして、当社では一切の責任を負えません。

⑧保証書への購入日・購入店の記載のないもの、保証書に記載された内容に相違のある場合等、当社では一切の責任を負えません。

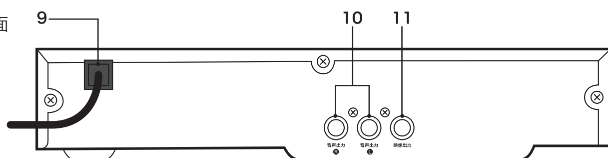
⑨本製品は、一般家庭内でのご使用を目的として製造されております。業務用（店頭ディスプレイ・営業宣伝活動での使用等）として使用した場合、保証の対象外となります。また、本製品は日本国内での使用を前提として製造されています。海外での使用に関する保証およびサポート対応はできません。

1 DVDプレーヤーリモコン各部機能

●本体前面



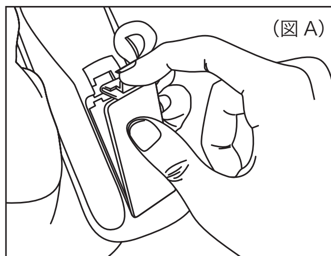
●本体背面

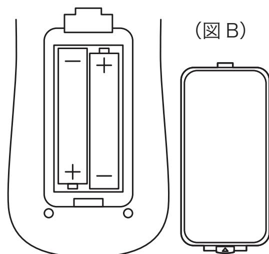


No.	名　称	機　能
1	ディスクトレイ	DVD や CD をセットします。
2	液晶ディスプレイ	再生中のチャプターや時間を表示します。
3	電源ボタン	電源のオン／オフを切り替えます。
4	オープンボタン	ディスクトレイを開閉します。
5	再生／一時停止ボタン	ディスクの再生、及び再生中の一時停止動作を行ないます。
6	停止ボタン	再生中に押すと停止します。
7	頭出し（進む／戻る）ボタン	DVD（CD）を再生中、前もしくは次のチャプター（トラック）を頭出しします。
8	リモコン受光部	リモコン操作はこちらに向けて行ないます。
9	電源ケーブル	電源コンセントに接続します。
10	2ch 音声出力	テレビに接続し、2ch 音声を出力します。 〈付属の AV ケーブルで接続します〉
11	映像出力	テレビに接続し、コンポジット映像を出力します。 〈付属の AV ケーブルで接続します〉

1 電源
2 インフォ
＊ 映像出力
3 P/N
4 プログラム
5 セットアップ
6 メニュー
7 決定
8 PBC
9 リターン
10 巻戻し 早送り
11 再生/一時停止
12 停止
13 音声
14 コマ送り
15 L/R
16 A-B
17 消音
18 リピート
19 開/閉
20 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 10+
21 サーチ
22 タイトル
23 サブタイトル
24 アングル
25 ズーム
26 スキップ(戻) スキップ(進)
＊ レジューム
27 スロー
28 音量

＊印のボタンは本機では使用できません


(図 A)


(図 B)

No.	名称	機能
1	電源	電源のオン／オフを切り替えます。
2	インフォ	時間情報の表示／非表示を切り替えます。
3	P／N	テレビ方式を切り替えます。**間違ったテレビ方式に設定すると、画面が乱れます。**本 DVD プレーヤーを日本国内で販売されているテレビに接続している場合は、通常 NTSC 以外のものには切り替えないでください。
4	プログラム	指定した順番で再生します。
5	セットアップ	セットアップ画面を表示します。
6	メニュー	ディスクメニュー画面を表示します。DVD ソフトによっては対応していません。
7	方向／決定	方向ボタンで選択項目を上下左右に移動させ、決定ボタンで確定します。
8	PBC	SVCD、VCD2.0 ディスクを再生時に PBC 機能のオン／オフを切り替えます。
9	リターン	前に表示していた画面に戻ります。
10	早送り／早戻し	早送り、もしくは巻戻しを行ないます。
11	再生／一時停止	ディスクの再生、および再生中の一時停止に使用します。
12	停止	停止します。１度押した場合は再生位置を記憶して止まり、２度押すと再生位置の記憶は消去されます。
13	音声	収録言語を切り替えます。DVD ソフトによっては対応していません。
14	コマ送り	コマ送り再生をします。
15	L／R	音声出力を切り替えます（CD 再生時に限り有効）。
16	リピート A-B	範囲（始点：A、終点：B）を指定し、その区間を繰り返し再生します。
17	消音	音声出力を一時的に消します。もう一度ボタンを押すと、消音は解除されます。
18	リピート	同じチャプター、もしくはタイトル全体を繰り返し再生します。
19	開／閉	ディスクトレイを開閉します。
20	数字	・０～９：数字を使った選択項目の入力に使用します。通常再生中に数字入力すると、指定したタイトルにジャンプします（DVD によっては使用できません）。 ・＋ 10：10 以上の番号を入力するときに使用します。990 まで入力できます。例：31 と指定したい場合は、+10 ボタンを３回押した後、１ボタンを押します。
21	サーチ	指定のタイトル・チャプター・時間にジャンプします。
22	タイトル	タイトルメニューを表示します。DVD ソフトによっては対応しません。
23	サブタイトル	字幕表示を切り替えます。DVD ソフトによっては対応しません。
24	アングル	アングルを切り替えます。DVD ソフトによっては対応しません。
25	ズーム	画面の一部分を拡大表示します。押す毎に、拡大倍率が切り替わります。
26	頭出し（進／戻）	DVD（CD）を再生中、前もしくは後のチャプター（トラック）を頭出しします。
27	スロー	ゆっくりした速度で再生します。ボタンを押す毎に再生速度が切り替わります。
28	音量	音量を調節します。

リモコン用電池のセット／交換

①リモコンを裏面にします。電池カバー上部のツマミを押しながら本体から取り外します（図 A)。
②図の向きで単四型乾電池を 2 本セットしてください（マンガン電池推奨、図 B)。
③電池カバーを装着する時は取り外し時同様にツマミを押しながらしっかりとはめ込んでください。

※リモコン用電池は、単四型乾電池 2 本です。また付属の電池は動作確認用ですので、すぐにバッテリーが切れてしまうことがあります。通常ご使用分は、別途ご用意ください。
※長期間本製品を使用しない場合は、リモコンの電池を取り出して保管してください。

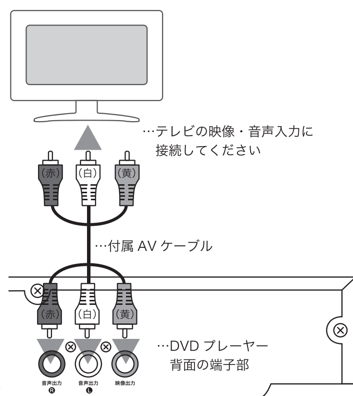
2 DVDプレーヤーとテレビ、電源の接続

①テレビとの接続

DVD プレーヤー本体とテレビとの接続には、付属の AV ケーブルを使用します。

右図①を参考に DVD プレーヤー背面の音声出力、映像出力とテレビの対応する端子を接続してください。

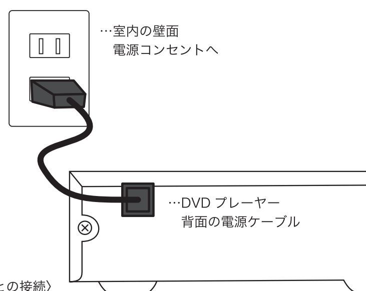
※接続には製品付属の AV ケーブルを使用します。



〈図①：2ch 音声、コンポジット映像での接続〉

②電源コンセントとの接続

DVD プレーヤーとテレビの接続が終わったら、電源ケーブルを電源コンセントに接続してください。



〈図②：電源コンセントとの接続〉

3 DVD・CD再生時の基本操作

①接続テレビ、DVD プレーヤー本体の電源をオンにします

[手順 1]：テレビの電源をオンにして、入力切替をしてください

…テレビ側の入力端子が複数ある場合は、DVD プレーヤーを接続した端子の入力モードに切り替えてください（外部入力、ビデオ 1 等)。



〈DVD プレーヤーの起動画面〉



[手順 2]：DVD プレーヤーの電源をオンにしてください

…DVD プレーヤーの電源をオンにするとテレビ画面上に、上図の起動画面が表示されます。

② DVD ディスクをセットします

…リモコンの開／閉ボタンを押すとトレイが開きます。レーベル面を上にして、ディスクを 1 枚セットしてください。開／閉ボタンを押してディスクトレイを閉じると、再生が始まります。



〈再生ディスクに関する注意〉

●ディスクトレイ内部に CD や DVD 以外のものを入れないでください。故障の原因となります。

●本製品は「リージョン 2」に対応しています。2 以外のディスクの再生はできません。

●お客様がご自身で DVD レコーダーや PC 等で作成されたディスク（DVD-R/RW など）については、レコーダーやメディアの種類、ファイルエンコードやコーデックの種類等の組み合わせも多岐に渡るため、再生できない場合があります。また、DVD-RAM ディスクの読み込みはできません。VR モード・CPRM で録画したディスクにつきましては、条件の組み合わせがより複雑になり、上記の現象を起こしやすい傾向にあります（本機での再生前に必ず録画したレコーダーでファイナライズ処理を行ってください)。

〈タイトルメニューの表示〉

複数のタイトルを収録したDVDでは読み込むと、まずDVDタイトルメニューが表示されます。メニュー画面内では方向ボタンで項目を選択し、決定ボタンで確定すると再生が始まります。

再生中にリモコンのメニューボタン、もしくはタイトルボタンを押すと、DVDタイトルメニューにジャンプします。



〈参考：DVDソフトのメニュー画面の例〉

※DVDによっては、メニュー・タイトルボタンが動作しない場合もあります。

〈再生／一時停止／停止〉

●**再生と一時停止：**ディスクの再生中、再生ボタンを押すと一時的に再生を停止します。もう一度再生ボタン押すと一時停止は解除され、続きから再生が始まります。

●**停止**：再生中に停止ボタンを一度押すと、再生していた位置を記憶したまま停止します。この状態で再生ボタンを押すと、続きから再生が始まります。再生中に停止ボタンを2回押した場合、再生位置の記憶は消去されます。次回再生をしたときは、ディスクの一番最初から読み込みます。

〈頭出し／スキップ〉

…再生中にスキップボタンを押すと、次もしくは前のチャプターの頭出しが行なわれます。

〈早送り／巻戻し〉

…再生中に早送り（巻戻し）ボタンを押す毎に、早送り（巻戻し）速度が切り替わります。

※早送り／巻戻し中、音声は出力されません。

〈音量調節／消音〉

●**音量調節：**音量＋／−ボタンで音量調節を行ないます。

●**消音：**一時的に音量をゼロにします。消音ボタンを押す毎に消音／出音が切り替わります。

※音量レベル00の時や「消音」状態になっているときは音声は出力されません。

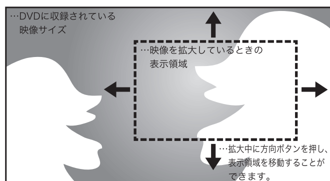
〈スロー再生〉

…再生中にスローボタンを押すと、遅い速度で再生を行ないます。スローボタンを続けて押すことで再生速度が切り替わります。スロー再生は再生ボタンを押すことで解除できます。

※スロー再生中は音声は出力されません。

〈画面の拡大〉

…再生中にズームボタンを押すと、映像が拡大表示されます。ズームボタンを押す毎に倍率が切り替わります。また、拡大中に上下左右方向ボタンを押すと表示領域が移動します。



〈繰り返し再生〉

●**リピート**：再生中にリピートボタンを続けて押すことで、繰り返し方が切り替わります。〈チャプタ繰り返し→タイトル繰り返し→全てを繰り返し→繰り返し解除〉

● **A-B リピート**：指定した区間を繰り返し再生します。再生中にリピート A-B ボタンを押すと、繰り返しの始点 A を指定、続けて押すと終点 B を指定します。終点 B を指定した直後、繰り返し再生が始まります。繰り返し中に A-B ボタンを押すと繰り返し再生が解除されます。

〈プログラム〉

…プログラムボタンを押すと、プログラム画面の表示／非表示が切り替わります。

方向ボタンで選択カーソルを移動し、数字ボタンでタイトル・チャプタを指定します。プログラムが完成後、下段の「開始」を選び決定ボタンを押すと、プログラム再生が始まります。

プログラム　※T:タイトルを入力／C:チャプターを入力

T C	T C	T C	T C
1--:--	5--:--	9--:--	13--:--
2--:--	6--:--	10--:--	14--:--
3--:--	7--:--	11--:--	15--:--
4--:--	8--:--	12--:--	16--:--
		再生	クリア

プログラム再生中にプログラム画面を表示させて、下段の「停止」を選択して決定するとプログラムが消去されます。

〈アングルの切り替え〉

…複数のアングルが収録されている DVD では画面にアングル切り替えが可能なことを示すマークが表示されます。この時、アングルボタンを押す毎に映像アングルが切り替わります。

複数のアングルが収録されていない DVD では、アングル切り替えはできません。

〈音声言語の切り替え〉

…複数音声が収録されている DVD は音声ボタンを押す毎に音声言語が切り替わります。

〈字幕言語の切り替え〉

…字幕が収録されている DVD はサブタイトルボタンを押す毎に字幕の種類や有無を切り替わります。

▶音声・字幕言語は次の方法で切り替えができます

［リモコンの音声・サブタイトルボタン／ DVD ソフトのメニュー画面／セットアップボタンで表示される設定画面］…DVD によっては、いずれかが使用できない場合もあります。

《サーチ画面》

…サーチボタンを押す毎に、サーチ画面の表示／非表示が切り替わります。この画面ではタイトルやチャプタ番号を指定して再生場面を呼び出すことができます。

[タイトル・チャプタ・時間の指定]：

タイトルやチャプタ、時間等の項目上では数字入力することで任意の再生場面に移動することができます。方向ボタンで入力カーソル（白い反転）を移動し、数字ボタンを使って任意の場面を指定後に決定ボタンを押すと、指定した場面にジャンプします。

各種メディアの再生

[メディア再生画面]：

データディスクを読み込ませると、右図のようなファイルリストが表示されます。

方向ボタンで再生ファイルを選び、決定ボタンで確定するとファイル再生が始まります。

[メディア再生画面内の操作]：

図中の左側のリストはフォルダリストです。フォルダを選択して決定ボタンを押すと、フォルダの中に入っているファイルが右ウィンドウに一覧表示されます。

右側のファイルリストから再生ファイルを方向ボタンで選択し､決定ボタンで再生します。停止ボタンを押すと再生が止まります。



[注意]：最下段のファイル種類アイコンは挿入メディア内に該当ファイルが無い場合は選択できません。

フォルダリスト選択中に左ボタン、またはファイルリストを選択中に右方向ボタンを押すと選択枠が下の３つのアイコンに移動し、再生ファイルの種類を選択できます。アイコンは左から順に音声、画像、動画を表します。

- PC やレコーダーを使い、ご自身で作成したメディアについては互換性により再生できないものもあります。音声や動画ファイルは応用範囲も多岐に渡り、規格内容も複雑です。ファイル形式や圧縮コーデックのバージョンにより、正しく再生できない場合があります。
- 大きいサイズのデータは読み込むまでに時間がかかる、もしくは認識できない場合もあります。
- 英数字のファイル名のみに対応しております。ファイル名の先頭に「.」のついた不可視ファイルがあると、正常に読み込めません。挿入前にパソコンで削除してください。

3 セットアップ画面 各種設定

■設定画面内の操作

…セットアップボタンを押すと下図に示すセットアップ画面が開きます。

[手順 1]：方向ボタンの左右で最上段のカテゴリアイコンを選択をします。設定したいカテゴリを選び、方向ボタンの下を押して各種設定項目に移動します。

[手順 2]：上下方向ボタンで設定したい項目を選択して決定ボタンを押すと、切り替え項目が画面右側に表示されます。

[手順 3]：上下方向ボタンで選択して決定ボタンを押すと設定が切り替わります。

■設定可能なカテゴリ



①システム設定　→ P14

…本体システム関連の設定



②言語設定　→ P15

…言語・字幕表示の設定



③音声設定　→ P16

…音声関連の設定



④映像出力　→ P17

…映像関連の設定



⑤デジタル設定　→ P17

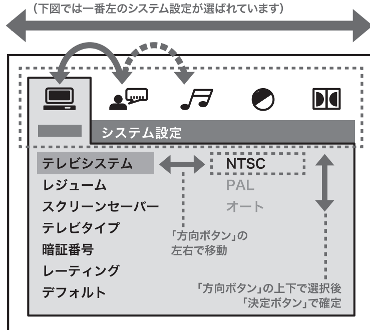
…外部出力関連の設定

セットアップ画面表示中にリモコンのセットアップボタンを押すと、画面が閉じられます。

「方向ボタン」の左右で移動

最上段にあるアイコンから、設定したいカテゴリーを「方向ボタン」の左右で選択後「方向ボタン」の下を押して下段の各種設定項目に進んでください。
（下図では一番左のシステム設定が選ばれています）

「方向ボタン」の上下で移動



①システム設定

レジューム機能や視聴制限、工場出荷時の設定に戻す等の本体システムに関する設定が行なえます。



■テレビシステム

国別で採用されているテレビシステムをNTSC ／ PAL ／オートから選択します。

※接続する外部機器に合わせて設定します。日本国内で採用されているテレビシステムは NTSC です。通常は NTSC またはオートを選択してください。

■レジューム

オンに設定すると DVD 再生途中で電源を落とした場合、次回再生をさせた時に前回停止した場面の続きから始まります。

※ VR モード・CPRM 等の録画ディスクは、レジューム機能が効きません。

■スクリーンセーバー

オンに設定すると、停止状態のまま一定時間経過した時にスクリーンセーバーが作動し、その後自動的に電源が切れます。

※再起動させる時は、電源ボタンを押してください。

■テレビタイプ

16：9 の映像比率で収録された DVD を 4:3 比率のテレビ画面に出力する時の表示方法を切り替えます。

・ 4：3PS…16：9 比率の映像の左右を隠し、拡大して表示させます。
・ 4：3LB…映像比率はそのままに、全体を縮小して上下の余白に黒い帯を表示させます。
・ 16：9…16：9 比率の映像を 4：3 比率の画面内に伸縮して表示させます。

※ DVD ソフトによっては、いずれかに対応しないことがあります。

■暗証番号

暗証番号を打ち込んでセキュリティロックを解除します。

「レーティング（視聴制限）」を切り替える際、事前にロックを解除する必要があります。暗証番号は「0000」です。数字を打ち込んで決定ボタンを押す毎に、ロック／ロック解除が切り替わります。

■レーティング

視聴年齢制限の設定を行います。数字が小さいほど、年齢制限が厳しくなります。設定された年齢制限を超えた DVD は再生できません。また、ここで設定を切り替える時にはセキュリティロックを解除する必要があります（前ページ記載の「暗証番号」参照）。

1 KID SAFE	…幼児がご覧になっても問題ありません。
2 G	…お子様がご覧になっても問題ありません。
3 PG	…お子様にとって不適切なシーンがあります。
4 PG13	…13 歳以下の方にとって不適切なシーンがあります。
5 PG-R	…17 歳以下の方にとって不適切なシーンがあります。
6 R	…17 歳未満の方は保護者の同伴がないとご覧になれません。
7 NC-17	…17 歳未満の方はご覧になれません。
8 ADULT	…18 歳以下の方はご覧になれません。

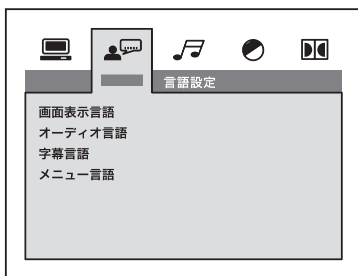
※ここで年齢制限の設定を行っても、DVD ソフトの作成状態によっては無効になる場合があります。

■デフォルト

デフォルト→復元を選択して決定ボタンを押すと、本セットアップ画面で切り替えていた設定を工場出荷時の状態に戻します。

②言語設定

字幕やオーディオ言語、本セットアップ画面の表示言語等を切り替えます。



■画面表示言語

本セットアップ画面で表示させる言語を日本語もしくは英語から選択します。

※本取扱説明書は、ここで「日本語」が選択されている状態を想定して作成されています。英語版取扱説明書のご用意はありません。予めご了承ください。

■**オーディオ言語**

DVD 再生時の音声言語を選択します。
次の中から選択してください。

・中国語	・英語
・日本語	・スペイン語
・ポルトガル語	

■**字幕言語**

DVD 再生時の字幕言語を選択します。
次の中から選択してください。

・中国語	・英語
・日本語	・スペイン語
・ポルトガル語	

■**メニュー言語**

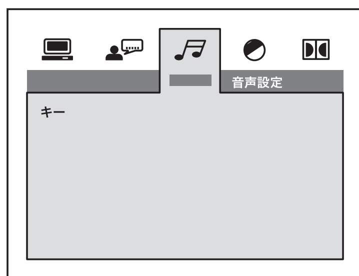
DVD ソフトのメニュー画面で使用する言語を選択します。次の中から選択してください。

・中国語	・英語
・日本語	・スペイン語
・ポルトガル語	

[補足]：オーディオ・字幕言語については本製品のリモコンボタンでも切り替えが可能です。
DVD ソフトによっては本製品での切り替えが無効になる場合があります。その場合は、DVD ソフトのメニュー画面から切り替えを行なってください。

③音声設定

オーディオ関連の設定が行なえます。



■**キー**

音声出力の音階を調節します。音階を変えない場合は０、高くしたい場合は上、低くしたい場合は下方向に目盛りを設定してください。

④映像出力

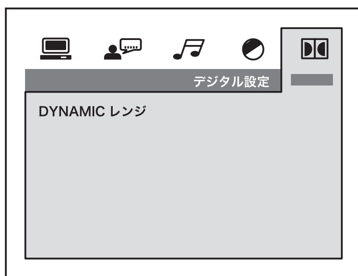
画面表示に関する調節が行なえます。

各々項目選択後に決定ボタンを押すと、目盛りが表示されます。上下方向ボタンで調整後、決定ボタンで確定してください。



⑤デジタル設定

音声出力に関する設定を行ないます。



■ DYNAMIC レンジ

出力する音域の広さを設定します。

5 故障かな？と思ったら

主な不具合の原因と、その解決方法

本体の電源が勝手に切れてしまう

○スクリーンセーバーがオンになっている時に再生をさせず一定時間が経過すると、画面焼き付き防止のためのスクリーンセーバーが起動します。

リモコンが効かない

○リモコン先端の発光部分を、プレーヤー本体の受光部に向けて操作してください。

○プレーヤー本体のリモコン受光部の前に障害物があれば、取り除いてください。

○本製品のリモコンに付属している電池は動作確認用であり、長期間使用できません。

○電池切れになっていませんか？　電池切れになっている場合は電池を交換してください。本製品のリモコンに使用する電池は、単四型乾電池が 2 本です（マンガン乾電池推奨）。

○電池の向きが正しいか確認してください。

○ DVD の場面によっては、ボタン操作が効かない場合があります。

音声が出ない

○消音ボタンが押されていて、消音状態になっていませんか？

○音量が 0 になっていませんか？

○巻戻し／早送り／スロー／一時停止／コマ送りの状態になっていませんか？

接続したテレビから映像が出ない

○テレビの接続、および接続ケーブルを確認してください。

○テレビの電源が入っていて、テレビの入力切替が外部入力になっていることを確認してください（テレビ入力切替 ex. 外部入力やビデオ 1 等）。

接続したテレビの映像が乱れている

○誤ったテレビ方式が選択されていませんか？　セットアップ画面のシステム設定＞テレビシステムで、正しいテレビ方式を選択してください。日本国内のテレビ方式は「NTSC」です。通常は「NTSC」または「オート」を選択してください。テレビ方式の選択はリモコンの「P ／ N ボタン」でも行なえます。電源は入っているのに画面が白黒や、何も表示できていないときは P ／ N ボタンを押してみてください。

○ビデオ一体型のテレビやビデオデッキに接続すると、映像が乱れて視聴できません。これはマクロビジョンコピーガードが働いているためです。テレビのビデオ入力端子に直接接続してください。また、一部のビデオ一体型テレビは、視聴中にもコピーガードが働くことがあります。詳し

本製品が正常に動作しない場合は、こちらのトラブルシューティングをお読みください。不具合の原因と、その解決方法を確認することができます。

P02 ～ 04 に記載の注意書き、および本トラブルシューティングをお読みになっても問題が解決されない場合は、保証書の内容をご確認の上、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

くは、ビデオ一体型テレビのメーカーにお問い合わせください。

ディスクが再生できない

○ディスクが汚れている場合は、ディスクをクリーニングしてください。
○ディスクが破損していませんか？　他のディスクを再生して確認してください。
○ディスクが裏面になっていませんか？　レーベル面を上にして、ディスクをセットしてください。
○ DVD-RAM は本製品ではサポートしておりません。
○温度差によって結露が生じている場合があります。周囲の温度になじませてから試みてください。
○ DVD のリージョンコードを確認してください。本製品で再生可能な DVD のリージョンコードは 2 です。それ以外のリージョンコードを持つ DVD は再生できません。
○お客様がご自身で DVD レコーダーや PC 等で作成されたディスク（DVD-R/RW 等）については、レコーダーやメディアの種類、録画モードや録画時間、タイトル・チャプター数、メニュー画面内の構造等、組み合わせも多岐に渡り、読み込みに時間がかかったり、再生できない場合があります。特に VR モード、CPRM で録画したディスクにつきましては、条件の組み合わせがより複雑になり、上記の現象を起こしやすい傾向にあります（DVD-R/RW、VR モード、CPRM ディスクにつきましては、必ず録画したレコーダーでファイナライズ処理を行ってください）。
○ご自身で作成したメディアの読み込みには、多少お時間がかかる場合があります。また上であげたような再生上の不具合が出た場合は、一度ディスクを取り出して再度挿入すると、読み込み始める場合がありますのでお試しください。

[補足]：録画ディスク再生時は、レジューム機能が効きません。

メニューの言語が外国語になっている

○セットアップ画面の「言語設定」＞「画面表示言語」で日本語を選択してください。

リモコンのサブタイトルボタンを押しても字幕の言語が変更できない

○ DVD の仕様によっては、ディスクメニューでのみ変更ができるようになっています。
○字幕を収録していない DVD では、字幕の変更はできません。

リモコンの音声ボタンを押しても、音声の切り替えができない

○ DVD の仕様によっては、ディスクメニューでのみ変更ができるようになっています。
○複数音声を収録していない DVD では、音声の切り替えができません。

製品仕様／お問い合わせ

製品名	CPRM 対応　DVD プレーヤー
製品型番	DS-DP207
本体寸法	250 × 255 × 45mm（横幅 × 奥行 × 高さ）
本体重量	1.44kg
電源	AC100V - 240V　50 - 60Hz
消費電力	12W ／待機時：4W
周波数特性	CD　　4Hz ～ 20Hz（±3dB） DVD　48KHz：4Hz ～ 22Hz（±1dB）／ 96KHz：4Hz ～ 44Hz（±1dB）
S ／ N 比	≧ 90dB
歪率	≧ 0.1%
出力端子	AV 出力（コンポジット映像、2ch 音声）
テレビ方式	NTSC、PAL、自動
再生可能メディア	DVD、DVD-R/RW、CD、CD-R、CD-RW
再生可能ファイル	[画像ファイル .jpg]、[音声ファイル .mp3]、[映像ファイル .avi / .mpg] （映像コーデック：mpeg1/mpeg2、音声コーデック：mp2/mp3）
動作環境	温度：5 ～ 35°C
製造国	中国

※本製品の外観や仕様は、改良のため予告無く変更する場合があります。
※本製品を使用する前に、必ず本書の注意事項をお読み頂き、用法を守り正しくお使いください。
※再生可能メディア・ファイルについて…パソコンやレコーダーを使ってご自身で作成されたもの、及び VR モードや地上デジタル放送を録画した CPRM 規格のディスクについては、作成環境によっては再生できない場合もあり、全ての挿入メディアの再生を保証することはできません。

製造元

株式会社 ゾックス

〒 231−0033　神奈川県横浜市中区長者町 3−8−13　TK 関内プラザ 304

TEL：0120−602−302

ホームページ　http://www.zox−net.com

お電話でのお問い合わせは：月～金曜日の 10 時～ 17 時

※土・日曜日、祝祭日はお休みを頂いております。